

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.22

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	地震等災害対策普及啓発事業	担当部署	企画総務部 危機管理局 危機管理課	
総合計画体系				根拠法令 計画など	市地域防災計画	
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり		事業 期間	開始	平成 <input type="text"/> 16 年度
政策(中項目)	1	安心して暮らせるまち なんと				
(小項目)		危機管理・防災			終期	<input type="text"/>
施策	1	災害に負けないまちづくりの推進				
基本事業	1	危機管理・防災意識の高揚				
<input type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無						
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレス鳴門まちづくり基金活用予算要求						

◎事業概要(PLAN)

目的	①防災意識の高揚を図る ②「自助」「共助」「近助」の意識の高揚を図る		事業 内容 (R1)	各地区自主防災会における防災訓練実施を促進するとともに、防災の日である9月1日に市総合防災フェアを開催するなど、市民の防災意識の高揚を図る。また、危機管理課職員や県立防災センターを活用し、防災知識の普及啓発を図るとともに、広報なるとや市公式ウェブサイト等を活用し、市民に防災に関する有益な情報を発信する。さらに、各地域の実情に即した災害への対応や市の防災対策について説明するとともに、市民と意見交換を行う「地域出前防災教室」を実施する。				
実施 方針	①各地区自主防災会への防災訓練実施の促進 ②出前講座、地域出前防災教室の実施			当初 からの 変更点	令和2年3月に鳴門市ドイツ館周辺を会場に「ぼうさいファミリーミーティング」と題した啓発イベントを計画した			
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	出前講座の回数	13	21	30	30	30	回
	2							
成果指標 <small>対象にどのような効果があったかを示す指標</small>	指標名		平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	自主防災会避難訓練・防災啓発実施組織数		34	42	42	42	42	組織数

事業の 実施内容 推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	①自主防災会防災訓練 ②総合防災訓練 ③出前講座 ④地域出前防災教室	①自主防災会防災訓練 ②総合防災訓練 ③出前講座 ④地域出前防災教室	①自主防災会防災訓練 ②総合防災フェア ③ぼうさいファミリーミーティング ④出前講座 ⑤地域出前防災教室	①自主防災会防災訓練 ②総合防災フェア ③ぼうさいファミリーミーティング ④出前講座 ⑤地域出前防災教室	①自主防災会防災訓練 ②総合防災フェア ③ぼうさいファミリーミーティング ④出前講座 ⑤地域出前防災教室
事業費推移 (千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
	計	当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額		
計		276	500	776	1,159	1,159

事務事業名	地震等災害対策普及啓発事業
-------	---------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容	各地区自主防災会において防災訓練を実施するとともに、防災の日である9月1日にこれまでの総合防災訓練に体験型ブース等を設けた、融合型イベント「鳴門市総合防災フェア」を鳴門ウチノ海総合公園で開催、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて中止となったが、3月にはドイツ館周辺を会場に「ぼうさいファミリーミーティング」と銘打った、よりファミリー層の参加を意識したイベントを企画した。また、出前講座や県立防災センターを活用し、防災知識の普及啓発を図るとともに、広報なるとや市公式ウェブサイト等を活用し、市民に防災に関する有益な情報を発信した。
--------	-----------	---

指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 出前講座の回数	21	18	30	30	30	回
	2						
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	自主防災会避難訓練・防災啓発実施組織数	42	42	42	42	42	組織数
	目標達成率(実績/目標)		100.0				%

事業費推移 (円)	年度	平成30年度決算	令和元年度決算			
			前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費
	計	271,047	0	202,719	0	202,719
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	使用料・手数料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	271,047	0	202,719	0	202,719

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	自主防災会避難訓練・防災啓発実施組織数		成果指標に対する所見	すべての自主防災組織で訓練を実施することができており、防災意識の高揚が図られている。		
	目標	42	組織数				
	実績	42	組織数				
	評価	A:目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	地域によって防災に対する意識や被害想定も異なることから、各地域の実情や特色を把握し、それらを考慮した啓発活動の実施が課題である。また、訓練参加者が固定化している傾向があるため、幅広い世代に訴求できるような工夫が必要である。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3

↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。

実施内容	令和2年度	従来の出前講座や情報発信等の啓発活動に加え、各地域の実情に即した災害への対応や市が進めている防災対策について説明し、市民と意見交換を行う「地域出前防災教室」を引き続き実施する。また、幅広い世代が参加しやすい、興味をもってもらえるような防災イベントを企画し、実施する。
	令和3年度	従来の出前講座や情報発信等の啓発活動に加え、各地域の実情に即した災害への対応や市が進めている防災対策について説明し、市民と意見交換を行う「地域出前防災教室」を引き続き実施する。また、幅広い世代が参加しやすい、興味をもってもらえるような防災イベントを企画し、実施する。